

基本計画の構成例 - 項目⑤導入施設

【テーマ6】ターゲット設定

※具体的なサービス展開や施設の規模・種類を決定していくために、年代・性別・居住地・家族構成などから主たる利用者層を想定して設定することが望ましいと思われます。

(前回でのご意見や視点)

①まず大事なのは地元のお客様、次いで町外や県外など多岐にわたったお客様

(考え方・イメージ)

- 地元町民や近隣の方々向けの飲食サービス
- 県外者向けの物販
- アクティビティでは山陰・山陽・近畿地方の小中学生の子どもを持つ家族

【テーマ7】導入する設備の規模・機能

※アンケート結果の回答数が多いものから順に導入する施設・設備・アクティビティの案として候補を挙げています。これらの設備やサービスについて、拠点の方向性、ターゲット、実現可能性などから海の観光拠点に必要なものを取捨選択して決定する必要があります。

(前回でのご意見や視点)

①カヤックやヨットなど漁港の船の出入りとの調整ができるアクティビティの選択
②駐車場の台数確保
③バリアフリーと眺望のジレンマからくる構造の検討
④御来屋の夕日を生かす施設
⑤宿泊設備の検討
⑥情報が集まる海カフェのようなものとコーディネーター駐在
⑦アクティビティの後に利用したいシャワーなどの設備
⑧漁港内でなくほかの場所にカヤックを持っていくなどの動線と連携

(考え方・イメージ)

○商業機能

- ①飲食店（海産物） ②飲食店（カフェ） ③物販（海産物） ④バーベキュー ⑤キャンプ

○観光機能

- ①アクティビティ等の窓口 ②アクティビティ物品等の保管スペース ③宿泊設備

○公共機能

- ①公衆トイレ ②更衣室+シャワー

○その他

お魚センターみくりやをどのように活用するか →

○提供するアクティビティ

(海のアクティビティ)

- ・シーカヤック、スタンドアップパドル →
- ・釣り、遊漁船 →
- ・シュノーケリング、スキューバダイビング →
- ・遊覧船 →

(海のアクティビティ以外)

- ・バーベキュー
- ・キャンプ、グランピング
- ・サイクリング